

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 東光寺

**目標達成計画書**

作成日: 平成 26 年 03 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	地域の夏祭りでは、利用者と職員が焼きそばを出店したりして交流しているが、ホームに地域の方の訪問が少ないので、運営推進会議を通じて、協力してもらい、何時でも訪ねて来て貰える環境を整えていく。	外出が利用者の重度化で困難になってきているので、地域の方に来訪して頂き、ホームの現状や取り組みを見てもらい協力関係を築き、介護相談や、独居老人の安否確認運動等、地域の方と協力し地域福祉の拠点を目指していく。	12ヶ月
2	35	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	利用者の重度化が進み、家族や主治医と話し合い、利用者の今後の方針を関係者で検討し、方針を全員で共有し、利用者や家族の安心に繋がる介護サービスに取り組んでいく。	ターミナルケアについて、契約時に利用者や家族に出来る支援について詳しく説明し、了承を得て、ぎりぎりまでホームで介護出来るように取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。